

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和6年12月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
1	13	熊懷 和明 議員	1. 道の駅の安心安全について (1) 道の駅舎前の駐車場について、安全に車のドアの開閉ができるよう駐車スペースを広げられないか。 (2) 道の駅東側駐車場から出入りができるようになり、お客様や出荷者、周辺住民等の利用が多く混雑している。危険なので安全対策が必要ではないか。 (3) 防災道の駅駐車場、百堂坂交差点間の道路は拡張されたが、この交差点を経由して道の駅への車の出入りが可能になるのか。 2. 鳥獣被害防止対策について (1) 有害鳥獣の捕獲、地域の人材確保・育成や研修等が課題となっている。今後に備えて対策を進めてもらいたい。また、捕獲機材の導入、捕獲活動費等含め「上乘せ」支援が必要ではないか。 (2) ICT等の新技術を活用した、効率的な被害対策の推進について伺う。	市長 市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
2	9	岩淵 和明 議員	1. 国民健康保険税の引下げについて 令和6年10月31日「厚労省第184回社会保障審議会保険部会」において、令和7年度国民健康保険料（税）の賦課（課税）限度額の引上げが了承され、現行の106万円から3万円引上げ、109万円にすることが了承されたもので、4年連続となる引上げになる。具体的な引上げ額は市町村で決めることとなるが、うきは市は保険税としていることから、うきは市国民健康保険税条例の改正を、「専決処分」として取扱いを行ってきた。そこで、うきは市の問題や課題について以下の点を伺う。 （1） 国保税の上限額は国が設定するが、うきは市の国保税額では、国の年収想定金額より低い年収で上限額に達する状況が継続しており、医療分所得割の引下げを行うよう税率の見直しが必要と考えるが所見を伺う。具体的には ① うきは市国保税の限度額の在り方について、被用者保険で法定されている基準である「賦課限度額超過世帯割合が0.5～1.5%の間となる」ことを参考に、うきは市国保税の税率及び税額を見直し、医療分所得割の引下げを求める。 ② 地方税法では、応能割と応益割の割合は原則50：50とする旨の規定が設けられているが、市町村の事情で任意に設定することも可能とされている。「応能負担」と「応益負担」の比率についても、負担の見直しが必要と考えている。ついては、福岡県が示している「標準保険税率」との比較・精査を行うよう求める。 （2） 国保事業の「1人当たり医療費」はH26/R5年比132.6%。内訳は、費用額は93.1%に減少し、「保険者負担金」は93.7%に減少、「被保険者負担金」は99.4%減少となっている。しかし「1人当たり・1日当たりの費用額」は大幅に増えている。原因は被保険者が30%減少したものの、受診率（受診頻度）が上昇しているためと考える。 国保運営協議会に対して医療費抑制策について諮問を行う考えはないか伺う。	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和6年12月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
3	8	竹永 茂美 議員	1. 若者やお年寄りが住みやすいまちづくりについて (1) 物価高騰が市民生活に与える影響を軽減するためのうきは市独自の支援策について伺う。 (2) 2025年度夏季休業中の小学校プール開放に向けて「ふれあい給食」で子どもたちからどのような意見が集まっているのか伺う。 (3) 浮羽究真館高校をはじめとする近隣高等学校への支援策について伺う。	市長
			2. 安全安心のまちづくりについて (1) うきは市の財政状況（地方債の種類・利率と返済計画等）と財政再生計画について伺う。 また、11月末で予算執行率20%以下の事業名・予算額と今後の取組について伺う。 (2) 学校再編事業の進捗状況について伺う。 また、浮羽中学校の建て替えは最短何年後に実現可能か伺う。	市長 教育長
			3. 法律や条例、規則が守られるまちづくりについて (1) 9月、10月の月45時間以上の超過勤務者数を市職員と市教職員別に伺う。また、本年度超過勤務年間360時間以内の達成のための取組について伺う。 (2) うきは市のハラスメント防止の取組について本年度実績を伺う。	市長 教育長

質問 順	議席 番号	質問者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	質問の 相 手
4	6	佐藤 裕宣 議員	1. 主権者教育の取組について (1) 主権者教育の取組について、国の指針は示されているが、それに沿った取組だけでは不十分ではないかと考える。最近の投票率が低下している状況では、うきは市独自の取組が必要だと感じるが、教育長の見解を伺う。	教育長
			2. 学校再編事業について (1) 今後、学校再編事業を進めるにあたり、教育委員会はどのような役割を担っていくのか。また、今この事業を進めるにあたっての教育長の見解を伺う。	教育長
			3. 高齢者の生きがいづくりについて (1) 市長は市長選挙の際、大きな大会が開催できるパークゴルフ場の建設について話をされていたが、いつ頃までに、また建設予定地としておよそどの辺りを考えておられるのか伺う。	市長
			4. 公園整備について (1) 藤波ダム公園においては、旧浮羽町のメインの公園として地域に一部委託をするという方針であったが変わりはないのか、現状について伺う。 また、今後の公園整備の計画について伺う。	市長
5	7	野鶴 修 議員	1. うきは市の公園整備等について (1) 子育て世代が住みたくなるまちづくりの中で、児童公園の整備が望まれているが、今後の整備計画を市長はどのように考えているのか。また、児童公園の整備計画を進める中で、市民の声をどのように聞き計画に反映させていくのか、市長の考えを伺う。 (2) 中でも以前から言われている市役所東側の運動広場の公園整備について、前市長は「敷地が狭いので公園の整備について行わない」としたが、本当に狭いのであろうか。市長の考えを伺う。	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

令和6年12月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
5	7	野鶴 修 議員	(3) 市役所東側の運動広場は吉井体育センター体育館とも隣接している。この体育館の建て替えと併せて検討することで、市民や子育て世代が集まる施設として、立地的にも最適と思うが、市長の考えを伺う。 (4) また藤波ダム公園やその他公園の整備並びに管理・運営に対し、民間活力の導入を検討したことはあるのか。市長の考えを伺う。 2. 各課、係の業務の見直しと機構改革について (1) 新市長として、市長が目指す市政を実現するためには、現状の課や係のままでできない部分が多々あると思うが、来年度に向けて各課・係の業務について、具体的に検討しているのか。 (2) 現在、職員の兼務が多く、業務に十分対応できていない状況が認められると感じる。今後の業務や職員の負担を考えて、組織の再編を検討したほうが良いと思うが、市長の所見を伺う。 また、組織の再編を行う際には、市民にわかりやすい係名等への変更も併せて検討すべきと思うが、所見を伺う。	市長
6	10	中野 義信 議員	1. 耳納クリーンステーション（ごみ処理）の運営について (1) 大牟田リサイクル発電事業は、令和9年度まで（令和10年3月末）になっている。福岡県や近隣自治体と協議が進められているものの、今後の運営についてまだ決定されていない。市長は「4年間で現実的な方向性を示す」としているが、早急に処理計画を決めなければならないと思うがどう考えているか。	市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
6	10	中野 義信 議員	2. 浮羽究真館高校の持続的発展について (1) うきは西部工業用地造成事業が令和6年3月県議会で認められている。造成は今後、数年かかると見込まれる。前市長もこれまで要望してきた経過を踏まえ、JR 浮羽究真館高校前駅の設置について要望してはどうか。市長の考えを伺う。 (2) うきは市内唯一の高校である浮羽究真館高校では、毎年定員割れが続いている。一方、うきは市を拠点としたラグビーチーム「ルリーロ福岡」の活動は、青少年育成の支援につながり、浮羽究真館高校のラグビー部員は60名ほどとなっている。このような状況を踏まえ、うきは市として今後の浮羽究真館高校への支援をどのように進めるのか市長の考えを伺う。	市長
			3. 旧浮羽東校跡地の利用について (1) 旧浮羽東校跡地は、今年3月議会でルリーロ福岡に20年間無償で貸付けを行うことで提案され、附帯決議のもと可決となった。今後について市長の考えを伺う。	市長
			4. 浮羽中学校校舎老朽化と小学校再編について (1) 人口減少の中、厚生文教常任委員会では、県内外の先進地への視察を行い、学校再編の経過等を調査してきた。うきは市でも姫治地区3校を統合し御幸小学校へ再編を行った経過がある。浮羽中学校校舎の老朽化や浮羽町域の小学校再編について意見が出ている。これらの課題に対応するため、検討委員会を設置し、自治会・保護者等の意見を丁寧に聞き、将来の子供達のために方策を検討してもらいたい。教育長と市長の考えを伺う。	市長 教育長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
7	4	樋口 隆三 員	1. 少子化対策について (1) 青年男女の結婚への縁をもたらす手段として「マッチングサービス」を行政が提供することを検討すべき時期を迎えているのではと考えるが見解を伺う。 (2) 結婚への結縁「お見合い」や「合コン」等と比較して「マッチングアプリ」の活用が25%と高い割合を占めているというデータがある。本市の結婚支援に導入の予定はないか伺う。	市長
			2. 認知症対策について (1) 政府は、高齢者人口がピークを迎える2040年に認知症患者が約584万人に達すると推計している。この状況を踏まえ、閣議決定される予定の「認知症施策推進基本計画」について、また、うきは市での認知症予防対策の取組とその効果及び現状課題について伺う。 (2) 「ユマニチュード」は、認知症の人に寄り添うケア技術として今、注目を浴びている。介護者の負担軽減に効果を発揮する新しい介護方法と高く評価されているため、本市でも「ユマニチュード」を取り入れてはどうか見解を伺う。	市長
			3. 浮羽中学校の建て替えについて (1) 学校再編事業では、浮羽中学校に関して「小中一貫校」を導入してはとの意見も聞こえてくる。小中一貫校の導入には、「施設一体型」、「施設分離型」、「施設隣接型」の3タイプが想定され、それぞれメリットとデメリットがあり議論が伯仲すると考えられるが、現時点で市の方針を伺う。 (2) 「小中一貫校」の導入の可否を判断するまでには、相当の時間を要すると考えられる。そのため学校再編事業の検討を一旦棚上げし、まずは改築を優先してはどうか見解を伺う。	市長 教育長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
7	4	樋口 隆三 議員	4. ヤングケアラーのアンケート調査結果について (1) ヤングケアラーの実態を確認し、対策を講じるため実施されたアンケート調査の結果が、市のホームページに掲載されている。この実態を踏まえ、ヤングケアラーに対する今後の支援内容や対策案について伺う。	市長 教育長
8	2	高木 亜希子 議員	1. 特定の職業を目指す学生に対する奨学金制度創設について (1) 保健師や土木技師など、社会基盤維持のために必要とされる特定の職業を目指し、なおかつ、本市へUターンを希望する学生に向けた奨学金制度を創設してはどうか、考えを伺う。 2. 保育所等訪問支援制度の周知と活用について (1) 本市の「保育所等訪問支援事業」は、類似する巡回・派遣型事業より、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士等の専門職が子どもへの「直接支援」とスタッフへの「間接支援」を行うサービスが提供できるため、支援力の高まりや保護者の安心感なども期待できる。この事業の周知及び活用が十分でないと感じるが推進すべきではないか。 3. 市公式ホームページをプル型メディアとして更に充実させることについて (1) 現行の市公式ホームページでは、市民が必要を感じて検索し情報を取得しようとする場合、情報（掲載内容、掲載期間等）が不十分なページが見受けられる。更なる充実を求めたいが、考えを伺う。	市長 市長 市長

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
9	5	組坂 公明 議員	1. ごみ処理事業について 令和10年4月以降のごみ処理事業は、近隣自治体との広域化が困難な場合は、RDFとして民間委託する市単独案の検討をしていくとの9月議会での市長答弁を受け、さらに次の項目について伺う。 (1) 近隣自治体との広域化、あるいは市単独とするにしても、まだ検討の段階であり、現在の施設を令和10年4月以降も使用する可能性がある。延長期間をどれだけ考えているのか。また、環境保全協定を締結している地元7行政区への説明をどう進めていくのか伺う。 (2) 現在の耳納クリーンステーションは、平成16年9月に運用開始されたと記憶しているが、この施設の耐用年数はどれだけか、今後、大規模改修等の必要はあるのか伺う。 (3) 令和10年4月以降の固形燃料 RDF 受入先をどう考えているのか伺う。 2. 浸水対策のための止水板等の設置助成について (1) 近年の豪雨災害では、一般住宅や事業所等においても床上浸水や床下浸水が発生するようになってきている。少しでも被害を軽減できるよう、止水板等の設置助成が望まれるが市長の見解を伺う。 3. 帯状疱疹ワクチン費用の助成について (1) 帯状疱疹は、80才までに約3人に1人が発症すると言われている。帯状疱疹の発症や重症化を予防するため、ワクチン接種への費用助成をしてはどうか、市長の見解を伺う。	市長 市長 市長